



平成24年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年2月3日

上場取引所 東

上場会社名 星光PMC株式会社

コード番号 4963 URL <http://www.seikopmc.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 乗越 厚生

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理本部長

(氏名) 伊佐木 融

TEL 03-6202-7331

四半期報告書提出予定日 平成24年2月13日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第3四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第3四半期	17,371	0.3	726	△44.8	757	△43.4	425	△53.4
23年3月期第3四半期	17,326	3.9	1,315	△4.1	1,339	△5.1	914	△4.8

(注) 包括利益 24年3月期第3四半期 361百万円 (—%) 23年3月期第3四半期 741百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第3四半期	14.04	—
23年3月期第3四半期	30.15	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第3四半期	26,340	19,329	73.4
23年3月期	26,111	19,302	73.9

(参考) 自己資本 24年3月期第3四半期 19,329百万円 23年3月期 19,302百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	5.50	—	5.50	11.00
24年3月期	—	5.50	—	—	—
24年3月期(予想)	—	—	—	7.50	13.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

平成24年3月期の期末の配当予想額7.50円には、東京証券取引所市場第一部指定記念配当2.00円が含まれております。

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	22,870	0.1	1,100	△33.0	1,160	△30.8	710	△34.2	23.41

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年3月期3Q	30,743,604 株	23年3月期	30,743,604 株
② 期末自己株式数	24年3月期3Q	421,171 株	23年3月期	421,109 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	24年3月期3Q	30,322,447 株	23年3月期3Q	30,322,511 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、四半期決算短信(添付資料)3ページ「(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報（その他）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) セグメント情報等	8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9
(6) 重要な後発事象	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災の影響から持ち直しの傾向が見られたものの、円高の定着による企業収益悪化の懸念に加え、欧州における財政問題の深刻化、中国における成長率の鈍化等世界経済の不透明感も強まりました。

当社グループの主要販売先である製紙業界、印刷インキ業界及び事務機器業界におきましても、震災の影響からは立ち直りつつあるものの、原燃料価格の上昇が収益を圧迫いたしました。

当社グループは、高品質化・生産性の向上や環境保護・省資源等、販売先業界の経営戦略に対応した差別化商品を市場に投入し、売上増加に努めた結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は17,371百万円（前年同期比0.3%増）となりました。

利益面では、生産性向上・合理化に努めましたが、主原料であるロジン（松脂）の価格高騰を始めとする原燃料価格の上昇等により、営業利益は726百万円（前年同期比44.8%減）、経常利益は757百万円（同43.4%減）、四半期純利益は425百万円（同53.4%減）となりました。

なお、セグメント別の業績は次のとおりです。

・製紙用薬品事業

製紙業界におきましては、当第3四半期連結累計期間の紙・板紙の国内生産は1,997万トンと前年同期比4%の減少となりました。当社グループは、国内市場、中国市場への差別化商品の売上増加に努めましたが、当事業の売上高は、12,204百万円（前年同期比3.7%減）となりました。

利益面では、販売の減少に加え、ロジンを始めとする原燃料価格の高騰により、営業利益は507百万円（前年同期比54.3%減）となりました。

・印刷インキ用・記録材料用樹脂事業

印刷インキ業界におきましては、当第3四半期連結累計期間の印刷インキの国内生産は28万3千トンと前年同期比4%の減少となりました。当社グループにおいては、ユーザーニーズへの対応による売上増加を図った結果、水性インキ用樹脂の売上高は横ばいに止まりましたが、オフセットインキ用樹脂の売上高が増加しました。さらに、事務機器業界における堅調な需要を受け、記録材料用樹脂の売上高が増加しました。その結果、当事業の売上高は、5,167百万円（前年同期比11.1%増）となりました。

利益面では、原燃料価格の高騰がありましたが、販売の増加等により、営業利益は218百万円（前年同期比6.8%増）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期連結会計期間末における当社グループの財政状態は以下の通りとなりました。

(流動資産)

受取手形及び売掛金、商品及び製品の増加、及びその他流動資産の減少等により流動資産は15,985百万円（前連結会計年度末比854百万円増）となりました。

(固定資産)

減価償却の進捗による有形固定資産の減少等により固定資産は10,355百万円（前連結会計年度末比626百万円減）となりました。

(流動負債)

支払手形及び買掛金の増加等により流動負債は6,544百万円（前連結会計年度末比293百万円増）となりました。

(固定負債)

退職給付引当金の減少等により固定負債は466百万円（前連結会計年度末比92百万円減）となりました。

(純資産)

四半期純利益の計上、剰余金の配当等により純資産は19,329百万円（前連結会計年度末比27百万円増）となりました。その結果、当第3四半期連結会計期間末における自己資本比率は73.4%となりました。また、有利子負債残高1,100百万円を自己資本で除した倍率（D/Eレシオ）は0.06倍となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

国内景気の減速傾向が強まる中で、印刷情報用紙の国内需要減に伴って製紙用薬品の販売が減少する等、製紙用薬品事業・樹脂事業とも需要が予想を下回って推移していることに加え、中国経済の減速により現地連結子会社の業績回復が遅れているために、売上高、営業利益、経常利益、及び当期純利益が従来の業績予想を下回る見込みでありますので、通期連結業績予想を下記のとおり修正しております。

平成24年3月期通期連結業績予想数値の修正（平成23年4月1日～平成24年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想（A）	25,090	1,460	1,520	1,000	32 98
今回修正予想（B）	22,870	1,100	1,160	710	23 41
増減額（B－A）	△2,220	△360	△360	△290	－
増減率（％）	△8.8	△24.7	△23.7	△29.0	－
（ご参考）前期実績 （平成23年3月期）	22,851	1,641	1,676	1,079	35 60

なお、業績予想は現時点で入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

2. サマリー情報（その他）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成23年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	489,311	398,100
受取手形及び売掛金	8,416,545	9,883,646
商品及び製品	1,878,287	2,137,302
仕掛品	300,801	293,207
原材料及び貯蔵品	937,464	1,027,979
その他	3,112,279	2,249,262
貸倒引当金	△4,240	△4,474
流動資産合計	15,130,451	15,985,024
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	3,066,943	2,914,270
機械装置及び運搬具（純額）	2,073,270	2,032,858
土地	3,988,109	3,978,555
その他（純額）	608,110	312,637
有形固定資産合計	9,736,433	9,238,322
無形固定資産	157,528	140,377
投資その他の資産		
その他	1,149,476	1,037,419
貸倒引当金	△62,200	△60,905
投資その他の資産合計	1,087,275	976,514
固定資産合計	10,981,237	10,355,214
資産合計	26,111,688	26,340,238

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成23年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,572,369	4,061,801
短期借入金	1,100,000	1,100,000
未払法人税等	269,932	119,436
引当金	140,883	276,951
その他	1,167,171	985,836
流動負債合計	6,250,356	6,544,025
固定負債		
退職給付引当金	358,452	298,875
役員退職慰労引当金	115,214	89,925
資産除去債務	79,463	72,847
その他	5,840	4,758
固定負債合計	558,972	466,406
負債合計	6,809,329	7,010,432
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,000,000	2,000,000
資本剰余金	1,566,178	1,566,178
利益剰余金	15,978,101	16,070,384
自己株式	△104,322	△104,338
株主資本合計	19,439,958	19,532,224
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	100,229	74,388
繰延ヘッジ損益	2,435	—
為替換算調整勘定	△240,263	△276,806
その他の包括利益累計額合計	△137,599	△202,418
純資産合計	19,302,359	19,329,806
負債純資産合計	26,111,688	26,340,238

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)
売上高	17,326,483	17,371,751
売上原価	13,127,370	13,841,926
売上総利益	4,199,112	3,529,825
販売費及び一般管理費	2,883,266	2,803,467
営業利益	1,315,846	726,358
営業外収益		
受取利息	14,853	12,689
受取配当金	16,445	16,859
仕入割引	9,933	8,891
その他	22,751	23,462
営業外収益合計	63,984	61,902
営業外費用		
支払利息	4,392	4,050
売上割引	8,443	6,902
為替差損	23,988	17,536
その他	3,077	1,929
営業外費用合計	39,902	30,418
経常利益	1,339,928	757,842
特別利益		
固定資産売却益	12,663	82
貸倒引当金戻入額	81,785	—
受取補償金	3,694	—
資産除去債務戻入益	—	7,475
特別利益合計	98,143	7,557
特別損失		
投資有価証券評価損	—	15,126
固定資産売却損	88	—
固定資産除却損	4,376	6,012
減損損失	—	9,554
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	57,329	—
その他	857	850
特別損失合計	62,651	31,543
税金等調整前四半期純利益	1,375,419	733,856
法人税、住民税及び事業税	399,500	289,434
法人税等調整額	61,675	18,592
法人税等合計	461,175	308,026
少数株主損益調整前四半期純利益	914,244	425,829
四半期純利益	914,244	425,829

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	914,244	425,829
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△34,725	△25,840
繰延ヘッジ損益	△1,457	△2,435
為替換算調整勘定	△136,815	△36,542
その他の包括利益合計	△172,997	△64,818
四半期包括利益	741,246	361,010
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	741,246	361,010
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

(セグメント情報)

I 前第3四半期連結累計期間(自平成22年4月1日至平成22年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

	製紙用薬品 事業(千円)	印刷インキ 用・記録材料 用樹脂事業 (千円)	合計 (千円)	調整額 (千円) (注)	四半期連結損 益計算書計上 額(千円)
売上高					
(1) 外部顧客に対する売上高	12,675,114	4,651,368	17,326,483	—	17,326,483
(2) セグメント間の内部売上高 又は振替高	125,998	70,172	196,171	△196,171	—
計	12,801,113	4,721,540	17,522,654	△196,171	17,326,483
セグメント利益	1,111,426	204,419	1,315,846	—	1,315,846

(注) 1. 調整額△196,171千円は、セグメント間取引消去であります。

2. セグメント利益の合計が四半期連結損益計算書の営業利益となります。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第3四半期連結累計期間(自平成23年4月1日至平成23年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

	製紙用薬品 事業(千円)	印刷インキ 用・記録材料 用樹脂事業 (千円)	合計 (千円)	調整額 (千円) (注)	四半期連結損 益計算書計上 額(千円)
売上高					
(1) 外部顧客に対する売上高	12,204,622	5,167,129	17,371,751	—	17,371,751
(2) セグメント間の内部売上高 又は振替高	39,917	77,482	117,400	△117,400	—
計	12,244,539	5,244,612	17,489,152	△117,400	17,371,751
セグメント利益	507,974	218,384	726,358	—	726,358

(注) 1. 調整額△117,400千円は、セグメント間取引消去であります。

2. セグメント利益の合計が四半期連結損益計算書の営業利益となります。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

重要性がないため記載を省略しております。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。

(6) 重要な後発事象
該当事項はありません。